

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	41205
----------	-------

1. 開設大学	福山平成大学	開講場所 (キャンパス・施設)	本学			
2. 科目名	高校生のための小児看護学					
	学問分野	番 号	3 4 名 称 看護学			
3. 担当教員	看護学部看護学科 佐竹潤子					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成29年10月21日 (土) ~ 平成29年10月21日 (土) 12時30分 ~ 15時40分 (90分×2回)					
個別開講日	1回目 /	2回目 /	3回目 /	4回目 /	5回目 /	6回目 /
	7回目 /	8回目 /	9回目 /	10回目 /	11回目 /	12回目 /
5. 募集定員	人					
6. 科目内容・ 授業計画	1. 大学紹介 講師：健康スポーツ科学科 沖増教授(社会連携推進委員長)					
	2. 専門分野紹介					
6. 科目内容・ 授業計画	3. 講義 小児看護学は、胎児期から思春期の子どもとその家族を対象とし援助します。皆さんは「なぜ、私が、小児看護を学ぶ必要があるの?」と思われるかもしれませんが、父親、母親になった時に非常に役に立つ科目です。 日本は、少子高齢化、核家族化が進み、皆さんを取り巻く社会環境は大きく変化しています。その中で、子どもと接したことのないまま親になり育児の不安や悩みのある人が増えています。特に、夜間に子どもの発熱や、嘔吐や下痢になると困ることがあります。 皆さんは、子どもをあやしたり、おむつ交換や授乳をしたり抱っこはできますか?ひと昔前には、子育てについて親の子育てを見て学んだり、きょうだいの面倒をみたりして学んでいました。今は、子育てをしながら学ばなければいけません。 そのため、高校生の時に少しでも学習し経験しておく、将来親になった時役に立つと思います。 そこでこの講義では、子どもを取り巻く社会的背景や政策について概観します。次に発熱や嘔吐、下痢の看護について学び、赤ちゃんのおむつ交換や抱っここの演習を行いたいと思います。					
	7. 受講料					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) 無料					
9. 開講条件※1 あり・ない	① 最少開講人数 ( 5 人) 定員超過の不許可は選考により決定					
	② 不許可・不開講通知日 (7月14日(金)以前の開講科目は3月末まで/7月15日(土)以降の開講科目は6月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 子育てに関係する新聞記事があれば読んでおいて下さい。					
11. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ から開設大学のホームページにジャンプして確認してください。					

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。